

5年生ふじはし研修



11月27日（木）・28日（金）に5年生がふじはし研修に行きました。学校を離れ、自然豊かなふじはしで、学校ではできない体験活動を行いました。

徳山ダムの見学では村一つがダムになったことや揖斐川の洪水を防ぐというダムの役割について学びました。木の実クラフトでは、木の実や蔓などを組み合わせて自分だけの作品を作りました。丸太切りでは班別対抗で、のこぎりを何回も挽いて太い丸太を切りました。力いっぱいのかぎりを挽く仲間を応援する声が響きました。夜は星の講話を聞きました。私たちが見ることができる星はほんの少力で、実際には想像できないくらい多くの星があることや、太陽より大きな星があることを聞いて驚きました。

火起こし体験では木の摩擦で種火を起こし、その種火を大きくしました。2人で協力して火を起こすのは大変でしたが、火を起こすことができた喜びは大きかったです。野外炊事ではかまどに火をつける係、飯ごうでご飯を炊く係、鍋でカレーを作る係で分担して行いました。おいしいカレーライスを作るために、火加減を調節したり、飯ごうの中を見たり、野菜を食べやすい大きさに切ったりしました。食べた後の後片付けまで協力してできました。

スローガン「仲間と協力し、思い出に残る楽しい宿泊学習にしよう」の通り、思い出に残るふじはし研修になりました。